

事後評価報告書

令和6年2月8日(木)

研究種別	県単(一般分)	
研究課題名	コクチバスの効率的駆除技術の開発	
研究期間	平成29年度 ~ 令和3年度	
	評価項目	評価点
1	研究目標の達成度	5.0
[評価所見]		
<p>大変な労力と先進的な稚魚捕獲法の新規開発により、コクチバスの根絶に近づきつつある優れた成果である。新規のトラップ技術については、他魚種や希少種への影響にも留意するとともに、この成果を活用しながら県内での駆除を一層進めていただきたい。</p> <p>在来生物や淡水生態系に影響を及ぼすコクチバスを軽作業でしかも安全に効率的に駆除できる。外来魚による漁業被害をなくすことができる画期的な研究である。</p> <p>外来魚駆除方法の効率化が急務となっているなかで、本研究ではライトトラップによる外来魚仔稚魚の捕獲の有効性を証明している。この成果は今後の駆除の効率化に資するものと評価できる。</p>		